

かながわ国際施策推進指針（骨子案）

改定指針（案）〔令和3年3月〕

＜めざす姿＞

- 幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現
- 神奈川の強みを生かしたグローバル戦略の展開

＜基本目標＞

- 1 多文化理解の推進
- 2 多文化共生の地域社会づくり
- 3 外国人が活躍できる環境づくり
- 4 神奈川の強みを生かした国際展開
- 5 国際展開を支える人づくり、ネットワークづくり
- 6 非核・平和意識の普及
- 7 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

＜施策の方向＞

基本目標1 多文化理解の推進

施策の方向

- ① 多文化理解の推進

基本目標2 多文化共生の地域社会づくり

施策の方向

- ② 外国籍県民等がくらしやすい環境づくり
- ③ 日本語教育の充実
- ④ 外国につながるのある子どもたちの教育等の充実
- ⑤ 災害時等における外国籍の方などへの支援の充実

基本目標3 外国人が活躍できる環境づくり

施策の方向

- ⑥ 神奈川でくらし学ぶ留学生への支援
- ⑦ 外国人材の育成・活用
- ⑧ 適正な労働環境等の確保

基本目標4 神奈川の強みを生かした国際展開

施策の方向

- ⑨ 県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致
- ⑩ 「ヘルスケア・ニューフロンティア」の推進
- ⑪ 外国人観光客の誘客促進
- ⑫ 「マグカル」の推進

基本目標5 国際展開を支える人づくり、ネットワークづくり

施策の方向

- ⑬ 国際社会で活躍できる人材の育成
- ⑭ 神奈川の特徴を生かした国際協力・交流の推進
- ⑦ 外国人材の育成・活用（再掲）

基本目標6 非核・平和意識の普及

施策の方向

- ⑮ 非核・平和意識の普及

基本目標7 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

施策の方向

- ⑯ 県民活動への支援や協働・連携
- ⑰ 基地対策の推進
- ⑱ 拉致問題の風化防止と県民の理解促進

現行指針〔平成29年3月〕

＜めざす姿＞

- 幅広い協働と連携による平和な多文化共生社会の実現
- 神奈川の強みを生かしたグローバル戦略の展開

＜基本目標＞

- 1 多文化共生の地域社会づくり
- 2 神奈川の強みを生かした国際展開
- 3 グローバル人材などの育成
- 4 非核・平和意識の普及
- 5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

＜施策の方向＞

基本目標1 多文化共生の地域社会づくり

施策の方向

- ① 外国籍県民等がくらしやすい環境づくり
- ② 災害時における外国籍の方などへの支援の充実
- ③ 神奈川でくらし学ぶ留学生への支援
- ④ 多文化理解の推進

基本目標2 神奈川の強みを生かした国際展開

施策の方向

- ⑤ 県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致
- ⑥ 「ヘルスケア・ニューフロンティア」の推進
- ⑦ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などを契機とした取組み
- ⑧ 外国人観光客の誘客促進
- ⑨ 「マグカル」の推進

基本目標3 グローバル人材などの育成

施策の方向

- ⑩ 神奈川の特徴を生かした国際協力・交流の推進
- ⑪ 国際社会で活躍できる人材の育成
- ⑫ 外国人材の育成・活用

基本目標4 非核・平和意識の普及

施策の方向

- ⑬ 非核・平和意識の普及

基本目標5 県民などの国際活動の支援、協働・連携の促進

施策の方向

- ⑭ 県民活動への支援や協働・連携
- ⑮ 基地対策の推進
- ⑯ 拉致問題の風化防止と県民の理解促進